

マイ・ステージ

そうかわがまち



おと
の
ま
ち

今号の内容

P2～3 特集 草加って…こんなまち
P4 そうか市民大学特別公開講座
草加市生涯学習の日2008
～あそびにおいてよフェスティバル～
指導者バンク登録者紹介

ご意見募集

「マイ・ステージ」は生涯学習に携わる市民の編集で紙面づくりをしています。読んだ感想やご意見、特集して欲しいこと、アイデアなどお寄せください。お待ちしております。

編集：草加市生涯学習市民推進会議
発行：草 加 市 教 育 委 員 会

〒340-8550 草加市高砂1-1-1 草加市教育委員会生涯学習部生涯学習課
TEL 048・922・2819 FAX 048・922・3172
メール：shogaigaku@city.soka.saitama.jp
ホームページ：http://www.city.soka.saitama.jp/hp/menu000000200/hpg000000162.htm

そうか市民大学

「自分をつくる、人と出会う、まちをつくる」をキーワードとしたそうか市民大学。広く市民の「現代社会」についての知的好奇心に応えるため、今年度の特別公開講座をつぎのとおりに開催します。入場は無料です。(座席に限りがありますのでご注意ください)

特別公開講座

テーマ 「夢の探し方・見つけ方」

講師 江川 紹子 氏(ジャーナリスト・獨協大学特任教授)

日時 平成20年3月8日(土)
午後1時開場 午後1時30分開演

会場 草加市中央公民館ホール

定員 400名(先着順)



「草加市生涯学習の日2008 あそびにおいでよ!フェスティバル」が開催されます

日時 平成20年3月9日(日)

ホール————— 第26回草加市レクリエーション大会

会場 草加市文化会館

コミュニティ棟
生涯学習体験コーナー、生涯学習活動の展示、茶道コーナー、模擬店、子ども遊びコーナー、AED講習会などを予定しています



指導者バンク登録者紹介 ～すてきな先生を紹介します～



歌に合わせた衣裳にも注目です。

いしいしょうはち
・石井昭八さん(カラオケ)

私は現在、であいの森で杵柄会のカラオケ部門の指導をしています。大きな声を出して歌う事は、身体に大変いいとされています。歌を通して地域社会に貢献出来ればと思っています。杵柄会の計画による老人施設への慰問のほか、個人でも施設に出向いて、皆さん好みの歌を選んだり、皆さんとともに歌ったり、私の歌を聞いていただいたりしています。



はやし あきひこ
・林 晶彦さん(ギター)

クラシックギターは、大変美しい音色が出る楽器です。和音の響き、哀愁を帯びたトレモロ、やさしく唄うメロディー等、一度聞いたらすぐ虜になるでしょう。世界の音楽家が「ギターは小さなオーケストラ」と絶賛しています。その魅力ある楽器であなたの心を表現してみませんか。毎日が潤うこと間違いなしですよ!

生涯学習指導者バンク 助っ人バンク

生涯学習指導者バンク(助っ人バンク)は、市民の生涯学習に関する指導者を登録して、学習を希望する市民に、指導者の情報を提供する制度です。詳しくは生涯学習課まで TEL922-2819

指導者バンク登録者分野(平成19年12月現在)

- 芸術・文化／詩吟・ピアノ・琴・ソルフェージュ・ギター・フルート・歌・ハープ・音楽・エレクトーン・ロンボーン・オカリナ・三味線・民謡・音楽理論・油絵・水彩画・陶芸・写真・書道・ペン習字・ペン字・硬筆・茶道・フラワーアレンジメント・生花・フラワーデザイン・新舞踊・日本舞踊
- 趣味・娯楽／手品・カラオケ・園芸・庭木の剪定・トールペイント・工作・似顔絵・建築模型・サンドブラスト・自然観察
- 人文・社会科学／俳句・国語・紀行・古文書・美術史・謡曲
- 自然科学／環境教育・ナノテクノロジー・数学
- 情報・通信／パソコン
- 国際／英語・中国語・ドイツ語
- 福祉・教育／NPO・男女共生・余暇・生きがい・コミュニケーション・人権・がんの知識・生涯設計・心理学・経済学・資格取得・相続アドバイス
- 家庭生活／お菓子・料理・リボンアート・編み物・刺繍・ラッピング・洋裁・話し方・着付け・カラーセラピー・植物療法・アロマテラピー

編集後記

●音楽を通して「草加」を見直したとき、新しい認識と発見、そして新鮮な出会いがありました。(TA) ●お役に立てたのか不安ではありますが、多くの市民の皆様にご覧いただけたら嬉しいです。(RK) ●今回は音楽都市草加の中で活動する、様々なジャンルの音楽に携わる人々の姿を紹介いたします。巷には枯枝に残った葉が冬の曲を奏でていました。(TT) ●草加って、素敵な音楽がいっぱいのまちだったんですね。新たな発見をし、とてもうれしくなりました。今度はどのコンサートに行こうかな。(YK) ●はじめて取材や編集をさせていただきながら、自分も草加の一市民として“そうかわがまち おとのまち”を知ることができました。(YA)

「草加市生涯学習の日2008 あそびにおいでよ!フェスティバル」を開催しました。当日の様子や、参加者の声などを紹介します。

マイ・ステージ

特集

「草加」って…こんなまち

●国際ハープフェスティバル

～ハーピストにとっての聖地「草加」～

毎年秋に行われる「国際ハープフェスティバル」。国内外から様々なゲストを招いて行われるコンサートは人気を博しています。

今回のコンサートに出場した安井弘子さん、井田美幸さんにお話を伺うと、安井さんは「他のジャンルとのコラボレーションができる非常に貴重な体験です。」と、コンサートの魅力を話せば、井田さんからは「実は市内にもハープのサークルがあるんですよ。興味のある方はぜひ。」という身近な情報を教えていただきました。

さて、このフェスティバルでは「日本ハープコンクール」が開催されていることをご存知でしたか？

一般の方の鑑賞もできるこのコンクール、日本のハープ音楽の振興と若手の育成のため、平成元年から毎年開催されています。優勝者はフェスティバルのコンサートで演奏します。

そこで、コンクール出場者の津野田圭さんにお話を伺いました。

「祖母がハーピストだったこと」でハープに関わり、「現実的でない、神秘的な音色や形」に魅了された津野田さん。現在はパリでハープを学んでいます。「先生と次世代とをつなぐ役割を果たしていきたいです。自己満足で終わることなく、社会に貢献できるようにしたいです。」と自身の今後について話してくれました。

コンクール委員長の井上美江子さんは「国内で開催される唯一のハープコンクールで、世界的に見ても毎年行われているのは草加くらい。」と話します。また、「この時期は都内などの演奏会でハーピストが足りなくなることもあります。それだけ多くのハーピストが草加に集まっているんですよ!」とも。

「草加」の新たな一面を知ることが出来ました。

ジャズとハープ(安井さん演奏)のコラボレーション

ヨセフ・モルナール先生と上野学園大学・同短期大学部

●草加ミュージック・フェスティバル

～地元ミュージシャンの育成と支援に向けて～

平成19年11月25日、草加市文化会館で開催された「草加ミュージック・フェスティバル」。プロ・アマを問わず幅広い参加で、草加の音楽家待望のこの企画も今回で4回目です。手作りであたたかい雰囲気イベントとして定着してきました。

実行委員会は市民の手により設立・運営されています。実行委員長である長谷部健一さんは、「地元のポピュラー系音楽家を中心とした音楽祭を開催することで、地元ミュージシャンの育成と支援を行っていきたいというのが第一の目的です。」と、設立の経緯について話してくれました。さらに、「フェスティバルを通して草加の文化と産業の共栄をはかることにより、豊かなまちづくりを推進すること」にも想いを馳せ、活動を続けています。

長谷部さん自身もジャズ好きが高じ、「シュガーヒルバンド」というジャズバンドを結成しているほか、ジャズクラブの経営にも携わっています。連日のようにライブが開催され、ジャズ、ボサノバ、ラテンなどの音色が店内を包み込んでいます。

フェスティバルは、草加を彩るミュージックイベントとして、毎年の開催を予定しています。

草加ミュージック・フェスティバルの問い合わせは924-9244（長谷部会計内。午前9時から午後5時30分まで）へ。

オープニングセレモニー(草加市歌の合唱)

出演者のトリを飾った「シュガーヒルバンド」

●草加中学校吹奏楽部

～昨日のことは悩まない 明日のことは心配しない 今日 今 全力!!～

「第55回全日本吹奏楽コンクール」にて、見事『銀賞』に輝いた吹奏楽部は、顧問の浅井加奈子先生をはじめ、佐野玲子先生、平沢俊一郎先生、竹原英理先生の指導のもと、部員81名が日々練習に励んでいます。今回のコンクールに向けては、本番の演奏時刻に合わせた練習を行うなど、技術だけでなく、体調面や環境面での工夫や努力もあったとのこと。

銀賞については、「本人たちの努力はもちろん、生徒を支える各家庭の協力、理解、支援があったからこそ結果」と浅井先生は話します。

生徒に対しても「一生懸命やる子が多いし、いいものを必ず持っているんです。」と、目を細めます。最後は「これからも生徒と音楽を楽しんでいきます。」と最高のスマイルを見せてくれました。

普段の活動やコンクールについて、部員に話を聞くことができました。特にコンクールについては、当日までの努力、演奏前の緊張感や演奏後の充実感など話してくれました。また、「賞の結果を聞いてどうでした?」の問いに「悔しかった」との第一声が。次の目標である「全国大会で金賞受賞」を目指し、練習を重ねています。

各楽器には「パートリーダー」というまとめ役の部員がいます。リーダーを中心として各パートがまとまり、演奏を作り上げていくということが、「草中サウンド」の伝統を「守る・創る・受け継ぐ」ということに通じていくのだと感じました。

※取材を通して、保護者から「親も子も生涯最高の思い出となりました。ありがとうございました。」と、感謝の声を聞くことが出来ました。

全日本での演奏を終えて(杉並区・普門館にて)

次の目標に向かって頑張ってください!

お知らせ

3月は吹奏楽部の定期演奏会が目白押しです。春の息吹を吹奏楽の音色とともに感じてみませんか。詳細は各中学校へ。

学校名	日程・開演時間	会 場	問い合わせ
新 田 中	3月8日(土) 午後1時30分～	新田中体育館	新田中学校 942-9872
栄 中	3月20日(木・祝) 午前11時～	栄中体育館	栄中学校 941-2587
谷 塚 中	3月20日(木・祝) 午後1時30分～	草加市文化会館	谷塚中学校 925-2421
川 柳 中	3月22日(土) 午後1時30分～	草加市文化会館	川柳中学校 931-5827
松 江 中	3月22日(土) 午後1時30分～	松江中体育館	松江中学校 936-9903

学校名	日程・開演時間	会 場	問い合わせ
花 栗 中	3月29日(土) 午後1時～	草加市文化会館	花栗中学校 941-5833
青 柳 中	3月30日(日) 午後1時30分～	青柳中体育館	青柳中学校 936-4001
草 加 中	3月30日(日) 午後1時30分～	草加市文化会館	草加中学校 925-5201
新 栄 中	3月30日(日) 午後2時30分～	新栄中体育館	新栄中学校 941-5034

音楽カレンダー

3月末までの音楽事業を紹介します。〔市・公民館、公立学校主催および市の後援事業〕

事業名	日程	内容、出演団体など	場 所	問い合わせ
ニューイヤーコンサート	1/20	草加ジュニアオーケストラによるコンサート	中央公民館ホール	中央公民館 922-5344
ドレミファそうかコンサート	1/27	草加経済クラブ 草加市演奏家協会	草加市文化会館	草加経済クラブ 935-3472
いのちをうたうゴスペル教室	1月～3月	ゴスペルの体験	川柳文化センター	川柳文化センター 936-4088
第19回地域コミュニティのつどい	2/17	地域の団体、小・中学校生芸能発表	川柳文化センター	川柳文化センター 936-4088
邦楽コンサート	2/23	和太鼓等によるコンサート	川柳文化センター	川柳文化センター 936-4088
草加市民音楽祭 (合唱の部)	2/24	市内合唱団体による発表の場	草加市文化会館	生涯学習課 922-2830
草加市民音楽祭 (器楽の部)	3/2	市内器楽演奏団体による発表の場	草加市文化会館	生涯学習課 922-2830
スプリングフェスティバル	3/22	青少年ホーム利用団体による発表会	中央公民館	青少年課 928-6421
越谷北高校吹奏楽部 第3回 スプリングコンサート	3/26	越谷北高校吹奏楽部	草加市文化会館	越谷北高校 974-0793

●ソウカパインコンサート ～オーケストラと市民の共演～

実に22回目を数えた「ソウカパインコンサート」。今年度は平成19年12月9日に開催され、東京フィルハーモニー交響楽団と市民合唱団、児童合唱団による素敵な音色が会場に流れました。

第1部では東京フィルハーモニー交響楽団による『「カルメン」より第1組曲』、「ボレロ」。プロのオーケストラによる演奏は訪れた人々を魅了します。

第2部は市民合唱団と、児童合唱団が出演しました。合唱団は公募により結成され、6月から毎週末練習を行い、この日に備えてきました。市民合唱団は「通生の宿」など全4曲を、児童合唱団はディズニーの名曲から「It's a small world」など3曲を、それぞれオーケストラにのせて歌い、半年に及ぶ練習の成果を披露しました。「オーケストラとの共演」という、素晴らしい経験を手に入れた参加者からは充実した表情がうかがえました。

オーケストラと市民が一体になって創られるハーモニー。次回はあなたも舞台上に立ってみませんか。

?

「ソウカパインコンサート」の名称の由来は…? この「マイ・ステージ」の紙面のどこかに答えがありますよ。